

授業科目	健康支援と制度	担当講師	専任教員
開講年次	3年次	単位数・時間数	1単位・15時間
科目目標	既習の保健医療論・公衆衛生学・社会福祉学・看護の法と知識を活用し、生活者の生涯を通した健康支援について考える。		
使用テキスト	系統看護学講座「社会保障・社会福祉」医学書院 系統看護学講座「公衆衛生」医学書院 系統看護学講座「看護関係法令」医学書院 「国民衛生の動向」一般財団法人厚生労働統計協会		
評価方法	試験、課題への取り組みと課題提出により総合的に評価する。		
単元	時間数	学習内容	備考
1. 健康支援と制度	2	1 保健医療福祉の連携 2 社会資源の活用方法	保健医療論、社会福祉学の学習内容を想起しておく
2. 健康支援の実際	12	1 生活者の生涯を通した健康支援事例 ・脳出血後後遺症のある高齢女性の在宅への退院支援 ・日常生活に介護を必要となった小学生 ・透析療法が導入され職場復帰を目指す成人男性 ・閉じこもりがちな独居高齢者 2 発表	演習
	1	試験	